

令和6年度 地域情報化アドバイザー制度活用報告書

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	平戸市			代表者名	平戸市長 黒田成彦
担当者部署(属性)	情シス担当	担当者部署名	総務部総務課DX戦略室	連絡先電話番号	0950-22-9108
担当者役職	室長	担当者氏名	中田 恵倫子	連絡先E-mail	
住所	8595192 長崎県平戸市岩の上町1508-3				

1-2. 推薦団体（「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力）

団体名		連絡先部署			
担当者氏名		連絡先電話番号		連絡先E-mail	

1-3. 支援を求める内容

支援方法	トップセミナー	事業名	平戸市DX推進委員に対する研修		
概要	地域の各分野におけるDX推進の機運を醸成するため、各分野から選出されたDX推進委員に対し、DXの意義や効果などについて先進事例等を交え講演いただきたい。				
支援を求める分野	人材（DX推進のための機運の醸成）				

2. 地域情報化アドバイザー派遣実績

2-1. 対応日・時間	期日・支援内容の変更あり	受付番号	変更後の派遣日	変更後に実施した支援内容	実地/オンライン
	有	072K	令和7年1月30日	講演	実地
	派遣日予定日（申請書より）	支援内容（申請書より）	開始時刻	終了時刻	内休憩時間（分）
	令和7年1月29日	講演(実地)	14時00分	16時00分	
			活動時間（分）	120	
2-2. 派遣場所	会場名	平戸市役所会議室	最寄駅	平戸市役所前バス停	
	所在地	平戸市岩の上町1508-3	最寄駅からの交通手段	徒歩	

3. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	横山 正人
評価	大変よい
上記評価の理由（どのようなところがよかったか等詳細に）	講演内容について、こちらの要望を踏まえた内容であり、先進事例を交えた平易な言葉による説明はわかりやすく参加者の理解が深まった。参加者の抱える課題に対し解決策を例示するなど、取り組みの後押しをしていただいた
アドバイザーへの要望事項	

4. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

4-1. 支援を受けた対象者	属性（職員、一般、企業等）について【自由記述】	合計人数	13人		
	属性	自治体職員	住民	企業・団体	その他(学生など)
	人数	4		9	

4-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果

事業の課題・問題点（具体的に記入下さい）	人口減少や地域経済の衰退により地域のコミュニティやインフラの維持が困難になる中、各分野における様々な課題が顕在化している。こうした課題解決の糸口としてDX推進に取組む必要があると考えながら、デジタル技術に係る知識不足や無理解により取組みが進んでいない【課題】インターネット接続環境の不足、コンテンツ作成や管理などスキル不足、顧客ニーズの把握やそれに応じたマーケティング分析の手法など
支援により目指す成果（具体的に記入下さい）	DX推進の意義や必要性の認識 各分野それぞれの課題に応じた最適なデジタル技術の導入

アドバイザーに支援を受けた内容 (具体的にご記入下さい)	DX推進の意義や必要性に対する説明 デジタル技術を取り入れたビジネスモデルの先進事例紹介 業務に関するデータの収集や整理、分析方法等の説明	
支援を受け改善又は解決された内容 (具体的にご記入下さい)	デジタル技術に関する知識が深まるとともに、DXの必要性について認識し、取り組む意欲を高めることができた	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない 今回の講演は支援の初期段階であり成果を上げるには時間を要する
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	業務に関するデータ収集や整理、分析方法等について、一定の理解はできたものの、自らの業務に最適なデジタル技術を選択するまでに至っていない また、デジタル化には多くの費用が必要であり、規模が小さな事業者ではその確保が困難なため、長期的な計画を立てて取り組む必要がある	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。) アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 講演後、参加者からの質疑にこたえていただく形式にしたためアンケート未実施	
4-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	④予算以外で、今後取り組む事項がある 地域社会(各産業)のデジタル化については、事業者の自主的な取り組みのみでは知識不足や費用負担の問題などから推進が難しいため、機運醸成のための講演会やセミナーを開催したい
4-4. 事業の最終的な目指す姿	農産物や観光資源にかかる情報発信のデジタル化による地域経済の活性化を図るとともにアナログ業務のデジタル化により、サービスを提供する側と受ける側の双方が便利で快適な生活を送ることが出来る社会	

5. 報告書に関する地域情報化アドバイザーホームページ「派遣事例」への掲載許可		https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past-year-all-houkoku/
掲載許可	<input type="radio"/> 掲載可	

なお<その他>を選択した場合、具体的な記入が必要となりますのでご注意ください

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真(JPEG)」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

